

令和8年度 第1回 学校運営協議会 議事録

1 日時

令和8年6月17日（水）10時35分～11時30分

2 場所

会議室

3 出席者（敬称略）

（1）学校運営協議会委員

飯野保志（PTA会長）
中山懐利（和泉北部連合自治会長）
有元典文（横浜国立大学教育学部教授）
谷澤直人（横浜市立いずみ野中学校長）
石神貴子（校長）

（2）事務局

小笹雄二（副校長）
佐藤昇（事務長）
岡野晃（総括教諭・生活推進）
天形遼（総括教諭・管理渉外）
石澤和也（総括教諭・進路推進）
中川涼（総括教諭・学習推進）
虻川純平（総括教諭・活動推進）
田嶋美和（総括教諭・開発推進）

記録：天野尚治（教諭・開発推進）

4 議題

- （1）学校長挨拶
- （2）委員自己紹介
- （3）会長・副会長選出
- （4）各グループの取組について
- （5）活動予定
- （6）その他

5 議事内容

（1）学校長挨拶

校長より挨拶が行われた。

（2）委員自己紹介

各委員より自己紹介および所感が述べられた。主な内容は以下の通り。

- 学校の良さを維持し「選ばれる学校」とすることの重要性
- 地域から見た学校の印象（部活動の活発さ等）

- 学びやすい環境づくりへの期待
- 部活動や進路指導への評価

(3) 会長・副会長選出

会長に飯野保志氏、副会長に石神貴子校長が選出された。

(4) 各グループの取組

ア 生活推進グループ

- 安全・安心な学校生活のための相談・支援体制の充実
- SSE（ソーシャルスキル教育）による人間力の育成
- 健康プログラムの実施（ストレスへの対応）
- いじめ防止、交通安全等への継続的対応

イ 管理渉外グループ

- 防災訓練（シェイクアウト等）の実施
- 訓練の在り方についての検討およびアンケート実施予定

ウ 学習推進グループ

- デジタル化への対応および業務改善の推進
- ICTの活用と個人情報管理の強化

エ 進路推進グループ

- 進路実績について報告（合格者数は減少するも一定の成果）
- 重点取組
 - ①進路指導集会の充実
 - ②個別面談の実施
 - ③模試分析会の実施

オ 活動推進グループ

- 部活動の活性化（学校の魅力向上）
- 部活動体験会の実施時期の変更（暑さ対策）
- 体育祭の実施、生徒主体による環境改善（ゴミ箱設置等）

カ 開発推進グループ

- 学習評価の改善（資質・能力重視、ICT活用）
 - 教員研修・座談会の実施
 - 広報活動強化（SNS・HP・中学校訪問の拡充）
-

(5) 質疑応答（主な内容）

- ICT機器およびスマートフォンの利用について
→1人1台端末を基本とし、状況に応じて柔軟に運用
 - 体育祭における熱中症対策
→テント設置について検討
 - 部活動体験の実施時期
→進路決定との関係が課題として指摘
 - 学習と部活動の両立
→隙間時間の活用等により対応
 - ICT活用と学習のバランス
→対面による学びの重要性が指摘
 - 健康教育の在り方
→「ストレス耐性」ではなく「ストレス対処」の観点が重要
 - 学校環境整備への意見（校内外美化等）
-

(6) 活動予定

今後の協議会は11月および3月に実施予定とし、日程は事前調整することとした。

6 その他

特記事項なし。

7 閉会

11時30分、閉会した。